令和８年10月29日

参加者　殿

支出負担行為担当官
国土地理院長
河　瀬　和　重

見 積 依 頼 書

下記について請負に付したいので見積書を提出願います。

記

１．件　　名	通信線撤去補助業務（H点４点）
１．履行又は納入期限	令和９年１月29日（金）
１．履行又は納入場所	仕様書のとおり
１．見積書等提出場所 （郵送又は持参の場合）	茨城県つくば市北郷１番　国土地理院総務部契約課契約係 TEL：029-864-4362
１．見積書提出期限	令和８年11月13日（金）12時00分
１．見　積　方　法	契約の相手方の決定に当たっては、見積書に記載された金額をもって契約価格とするので、見積者は消費税及び地方消費税を含む金額を見積書に記載すること。
１．参　加　資　格	(1) 予決令第７０条及び第７１条の規定に該当しない者であること。 (2) 国土地理院長から指名停止を受けている期間中の者でないこと。 (3) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注の業務等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
１．契 約 保 証 金	免除
１．図面（内訳書） 及び仕様書	別添のとおり
１．支 払 い 条 件	前払金　　無　　―%　　部分払　　―回 物品納入後又は履行完了後に発注者が正当な請求書を受理してから３０日以内に請負代金を支払うものとする。
１．そ　の　他	(1) 参加者は次の注意事項を熟読し承諾のうえ参加したものとみなす。 注意事項：https://www.gsi.go.jp/SERVICE/keiyaku/oc_caution.pdf

通信線撤去補助業務（H 点 4 点）

仕様書

１．概要

高精度比高観測点 98H023「H 下板沢」、13H101「H 新居」、13H102「H 新城」、13H103「H 豊橋」には、使用を終えた ISDN 回線用の保安器及び架空線が未撤去の状態となっている。

本業務は、この保安器及び架空線の撤去を通信事業者が実施できるよう、この撤去作業の立会い等を行うものである。

２．作業内容

本業務の実施内容は以下のとおりとする。なお、詳細は７．に記載のとおりとする。

（１）高精度比高観測点において、通信事業者が国土地理院向けに設置した保安器及び架空線が撤去されるよう、通信事業者による撤去作業の実施に合わせて現地での立会い等を行う。

（２）前項の作業にあたって、通信事業者及び高精度比高観測点が設置されている施設の管理者（以下「施設管理者」という。）と作業内容・作業日程等の調整を行う。

３．作業量

保安器・架空線撤去の現地立会い等の実施　　４箇所

４．対象の高精度比高観測点：別表１のとおり

５．履行期限

履行期限は、次のとおりとする。

履行期限：令和 9 年 1 月 29 日（金）

６．提出資料

（１）受注者は、納入時に工程管理写真を提出すること。詳細は９.に記載のとおりとする。

デジタルデータを電子媒体にて提出する際は最新のパターンファイルによるウイルスチェックを行うものとし、ウイルスチェックに関する情報（ウイルス対策ソフト名、定義ファイルの更新日時及びチェック年月日は必須）を記載した書類をあわせて提出

すること。

なお、デジタルデータの提出は、上記のほか国土交通省大容量ファイル転送システムにて提出することができる。この場合は提出前のウイルスチェックは不要である。

７．細部仕様

通信線撤去に関する業務の詳細は、以下のとおりとする。

（１）受注者は、別表１に記載の高精度比高観測点に残っている旧 ISDN 回線（全て解約済み）について、保安器及び架空線の撤去が行われるよう通信事業者及び施設管理者と調整する。詳細は以下のとおりとする。

① 受注者は、当該通信線撤去に関する現地での作業等の日程及び作業内容について調整を行う。高精度比高観測点が設置されている施設内で受注者・通信事業者が作業を行う場合は、事前に施設管理者に連絡し了解を得ること。なお、通信事業者との日程調整においては、本業務受注者が希望日を伝えることが可能ではあるが、通信事業者側の作業可能な曜日等が非常に限定されていることに留意すること。また、施設管理者より作業可能日や時間帯等の制限が示された場合や、書類等の提出を求められた場合は、受注者が調整しこれに応じることを原則とする。

② 受注者は、本業務での作業について、実施日時及び作業者に関する情報を実施予定の原則７日前迄に担当職員へ提出する。

（２）現地で実施する業務の詳細

① 受注者は、調整した作業日時に現地に赴き、通信線及び保安器等が設置されている引込柱のキャビネットの解錠等を行い、通信事業者が通信線等の撤去作業を行える状態とする。なお、引込柱及び保安器の一例を参考資料に示す。

② 各高精度比高観測点での通信線等の撤去作業実施状況について報告する。この報告には撤去対象に関する作業前後の写真を含めること。撮影対象の詳細については担当職員と協議の上で決定するものとする。

③ 各高精度比高観測点毎に、作業終了時に現地より国土地理院へ連絡を行い、機器の正常動作・電源状況等の確認を受けることとする。

８．一般事項

（１）業務の実施に際しては、関係法令等を遵守した安全対策を実施するとともに、関係者だけでなく、施設の利用者等第三者の安全確保に留意した現場管理を行い、災害の防止に努めなければならない。

（２）本業務に当たっては、既設構造物に損傷を与えないように十分に注意して施工するものとし、損傷を与えた場合には受注者の負担において速やかに原状に復旧しなければならない。

（３）作業終了時には、解錠した鍵の施錠について十分確認すること。また、高精度比高観

測点・引込柱に何らかの異常が確認された場合には速やかに担当職員へ連絡すること。

９．工程管理

本業務に当たっては、更新・撤去状況が明確になるように工程毎に記録を作成して工程管理写真（Adobe PDF 形式）として提出する。

工程管理写真に掲載する写真は、画像ファイルについても提出する。また、これらの撮影・提出は、撤去状況が確認できる写真のほか、引込柱全体及び引込柱キャビネット内部全体を対象とすること。なお、提出する画像ファイルは jpeg 形式とし、2000×1600 ピクセル以上の画素数、1～5 Mbyte 程度の容量であることを原則とし、横向きに撮影した写真は横向きに、縦向きに撮影した写真は縦向きに保存すること。

１０．南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】発表時の対応

（１）本業務は実施場所に、南海トラフ地震防災対策推進地域が含まれる業務である。

（２）受注者は、本業務の実施条件、実施内容を踏まえ、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】の発表時の対応について、別紙１のとおり行うものとする。

１１．作業の変更・中止等

（１）発注者は、必要があると認めるときは、受注者に対して通知により作業の内容を変更し、又は作業の全部若しくは一部の履行を一時中止させることができる。この場合において、必要があると認められるときは、（２）及び（３）に定めるところにより、履行期限若しくは請負代金額を変更し、又は必要な費用等を発注者が負担しなければならない。

（２）履行期限又は請負代金額の変更は、発注者と受注者とが協議して定める。

（３）発注者は、（１）の場合において、受注者が増加費用を必要とし、又は受注者に損害を及ぼしたときは、その増加費用を負担し、若しくはその損害を賠償しなければならない。この場合における負担額又は賠償額は、発注者と受注者とが協議して定める。

１２．その他

この仕様書に疑義のあるときは、契約課契約係を経由して電子基準点課電子基準点係長宛てに照会すること。

別紙１

南海トラフ地震臨時情報
【巨大地震警戒、巨大地震注意】発表時の対応

1. 本業務は実施場所に、南海トラフ地震防災対策推進地域が含まれる業務である。
2. 受注者は、本業務の実施条件、実施内容を踏まえ、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】の発表時における、後発地震による揺れの影響が大きい作業（斜面での作業や高所作業等）又は津波による影響を受ける作業に対する措置の内容及び津波避難を含む作業員等の安全確保の方法について、契約後速やかに書面にて発注者に提出（様式は任意）するものとする。なお、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域における業務にあっては、津波避難に関する事項も記載するものとする。
3. 受注者は、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒】が気象庁から発表された場合には、本業務の実施条件、実施内容を踏まえ、あらかじめ上記２．で発注者に提出した措置内容に基づき、後発地震による揺れの影響が大きい作業（斜面での作業や高所作業等）又は津波による影響を受ける作業について、仕様書１１．に基づく発注者からの一時中止の通知があったものとして、警戒する措置が解除されるまでの間（１週間）は一時中止するものとする。その他の作業について、受注者は、改めて後発地震又は津波に備え作業の一時中止か継続を判断するものとし、その結果を、国土地理院担当職員に連絡し、その後の対応について国土地理院担当職員の指示を受けるものとする。なお、業務を継続する場合に受注者は、本業務に必要な安全対策の措置を速やかに講じ、適切に作業員等の安全確保に努めなければならない。
4. 受注者は、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震注意】が気象庁から発表された場合には、本業務の実施条件、実施内容を踏まえ、改めて後発地震による揺れの影響が大きい作業（斜面での作業や高所作業等）又は津波による影響を受ける作業の一時中止か継続を判断するものとし、その結果を、国土地理院担当職員に連絡しその後の対応について国土地理院担当職員の指示を受けるものとする。なお、業務を継続する場合に受注者は、本業務に必要な安全対策の措置を速やかに講じ、作業員等の安全確保に努めなければならない。
5. 受注者は、南海トラフ地震臨時情報を受けて措置を行った場合においては、実施した内容について国土地理院担当職員に報告するものとする。
6. なお、南海トラフ地震臨時情報の発表があった場合は、後発地震及び津波の発生に備えるため必要に応じて、受注者はあらかじめ上記２．で発注者に提出した措置内容の記載にかかわらず、業務の一時中止について国土地理院担当職員と協議できるものとする。

（記載例・様式は任意）

〇〇年〇〇月〇〇日

株式会社▲▲

担当：■■　■■

南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】発表時に備えた対応

1）南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】の発表時における、後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業

① 揺れの影響が大きい作業

（記載例）　支障木の伐採作業　など

② 津波による影響を受ける作業

（記載例）　験潮場定期保守　など

2）１）で抽出した作業について、「南海トラフ地震臨時情報」の種類（巨大地震警戒、巨大地震注意）の発表に応じた、作業の一時中止、必要な措置を講じた上での業務継続、津波避難を含む作業員等の安全確保の方法などの措置の内容

① 巨大地震警戒の場合

（記載例）　作業地域が住民事前避難対象地域であるため、直ちに作業を中止し、作業員（〇名）とともに、あらかじめ確認しておく避難経路にて、住民避難対象地域外に避難する。

現地作業員連絡先　090-××××-××××　など

② 巨大地震注意の場合

（記載例）　現地の状況を踏まえ、作業の一時中止または継続について判断し、国土地理院担当職員に連絡の上、その後の対応について指示を受ける。

現地作業員連絡先　090-××××-××××　など

3）１）で抽出した作業において、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】の発表後に業務を継続する場合における、本業務に必要な安全対策の措置の内容及び作業員等の安全確保の方策

（記載例）　気象庁からの地震に関する警報や情報をすぐに把握できる体制を整える。発災時の対応（避難経路等）を再確認する。　など

4）南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域における津波避難に関する内容

※ 同地域で作業がある場合に記載する。

（記載例）　作業地域の避難場所及び避難経路を確認し、作業員で共有する。　など

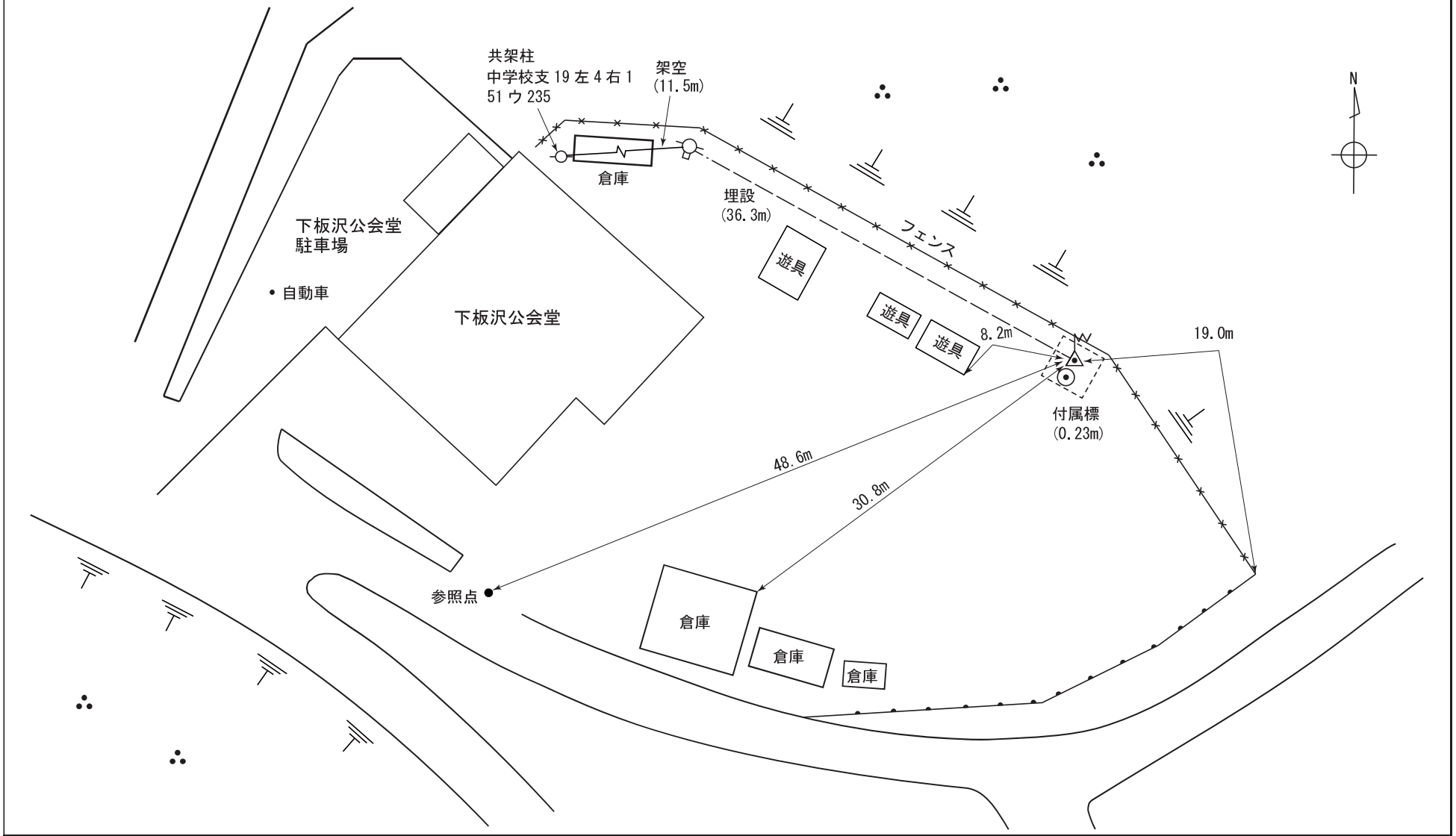
以上

点番号	点名	所在地	施設名	施設状況図
98H023	H下板沢	静岡県掛川市板沢317-50	下板沢公会堂	別図 1
13H101	H新居	静岡県湖西市新居町新居248-78	新居文化公園	別図 2
13H102	H新城	愛知県新城市上吉田字松沢5番地	山吉田こども園	別図 3
13H103	H豊橋	愛知県豊橋市佐藤町池下3-1	幸公園	別図 4

別図１

施設状況図

点名	H下板沢	点番号	98H023	調査日	2026年1月27日
施設名	下板沢公会堂			調査者氏名	



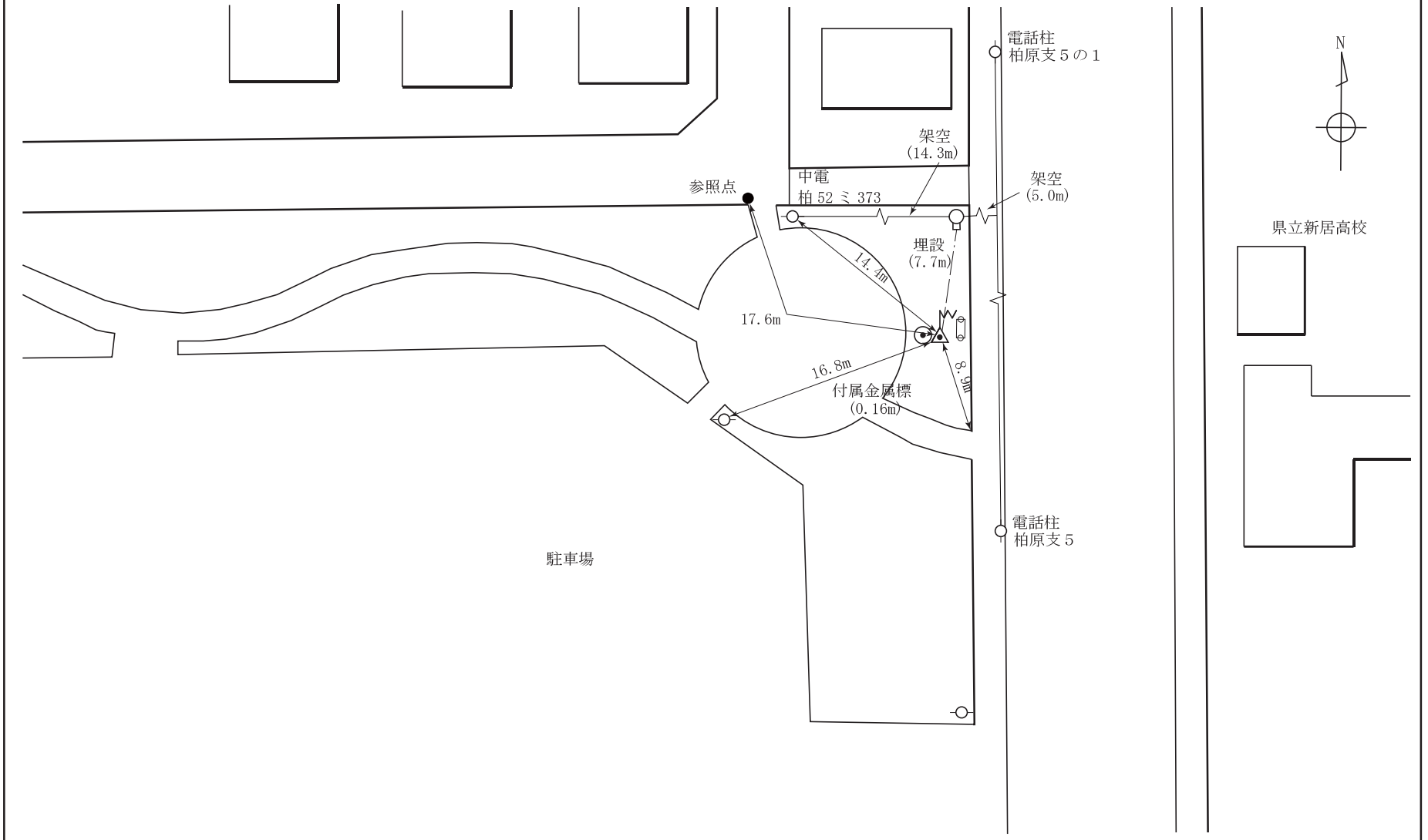
防護設備 :(有)／無	防護設備鍵 : 有／(無)	説明板 : 有／(無)	引込柱 : 鋼管柱１本	中間柱 : 0本	ハンドホール : 0個	車止め : 有／(無)
その他 :						

2026 年　1 月　28日　調製

別図２

施　設　状　況　図

点　　名	H新居	点　番　号	１３H１０１	調　査　日	２０２５年１２月１０日
施　設　名	新居文化公園			調　査　氏　名	

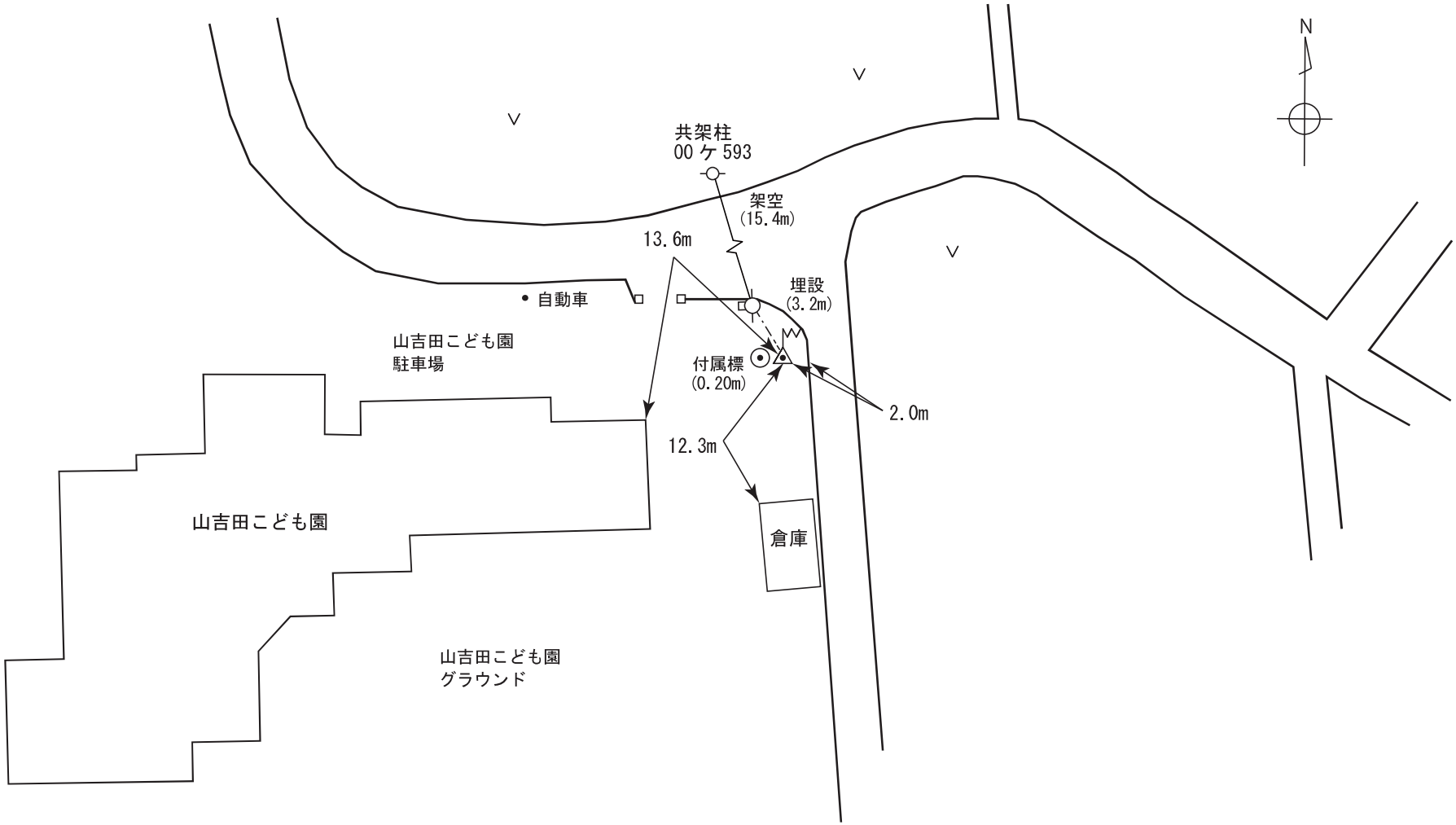


防護設備　有／(無)	説明板　(有)／無	引込柱：　１本	中間柱：　０本	ハンドホール：　０個	その他：

２０２６年1月１３日　調製

施設状況図

点名	H新城	点番号	13H102	調査日	2026年1月27日
施設名	山吉田こども園			調査者氏名	

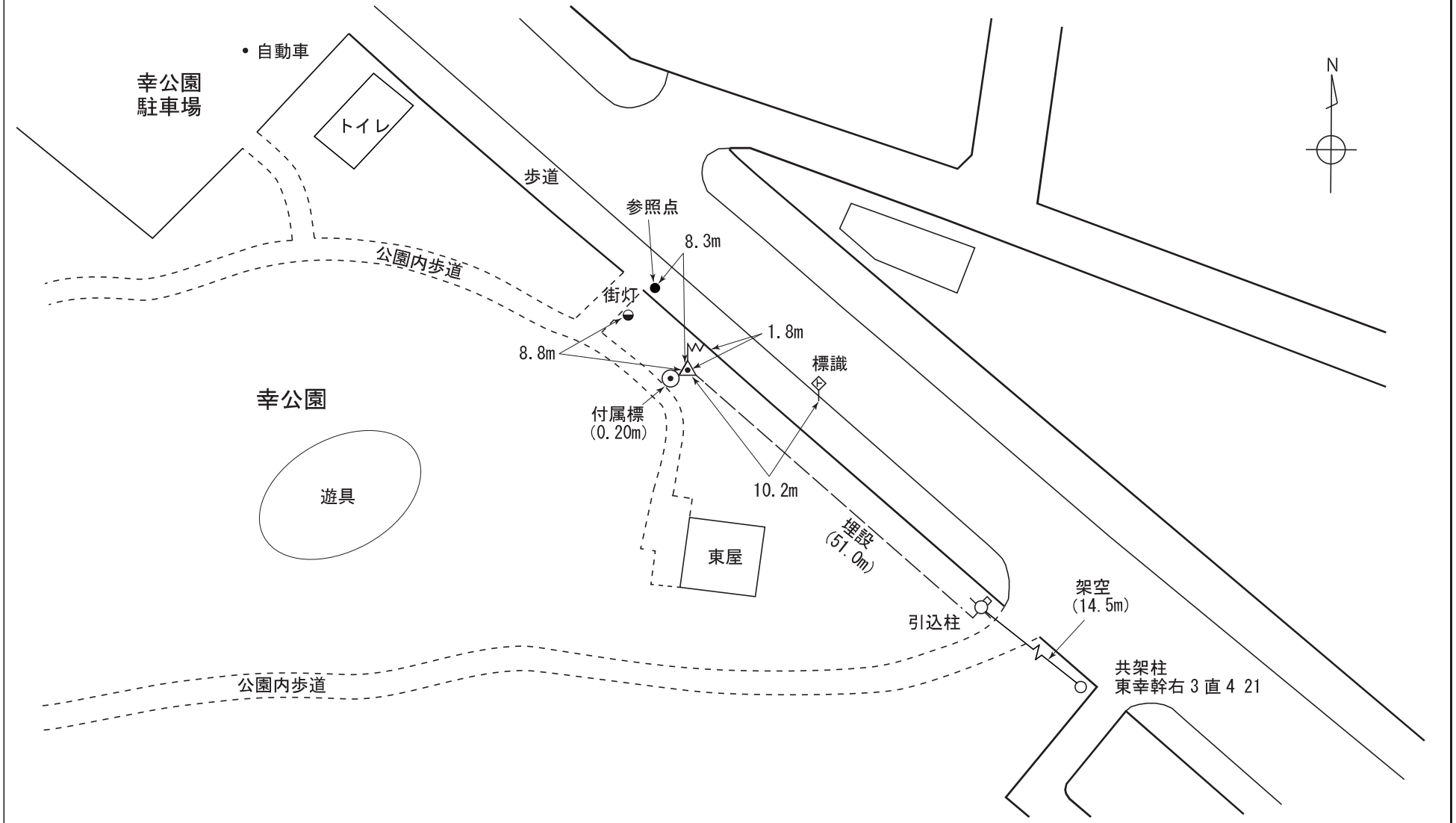


防護設備：有／(無)	防護設備鍵：有／(無)	説明板：有／(無)	引込柱：鋼管柱１本	中間柱：　０本	ハンドホール：　０個	車止め：有／(無)
その他：						

2026 年　1 月　28日　調製

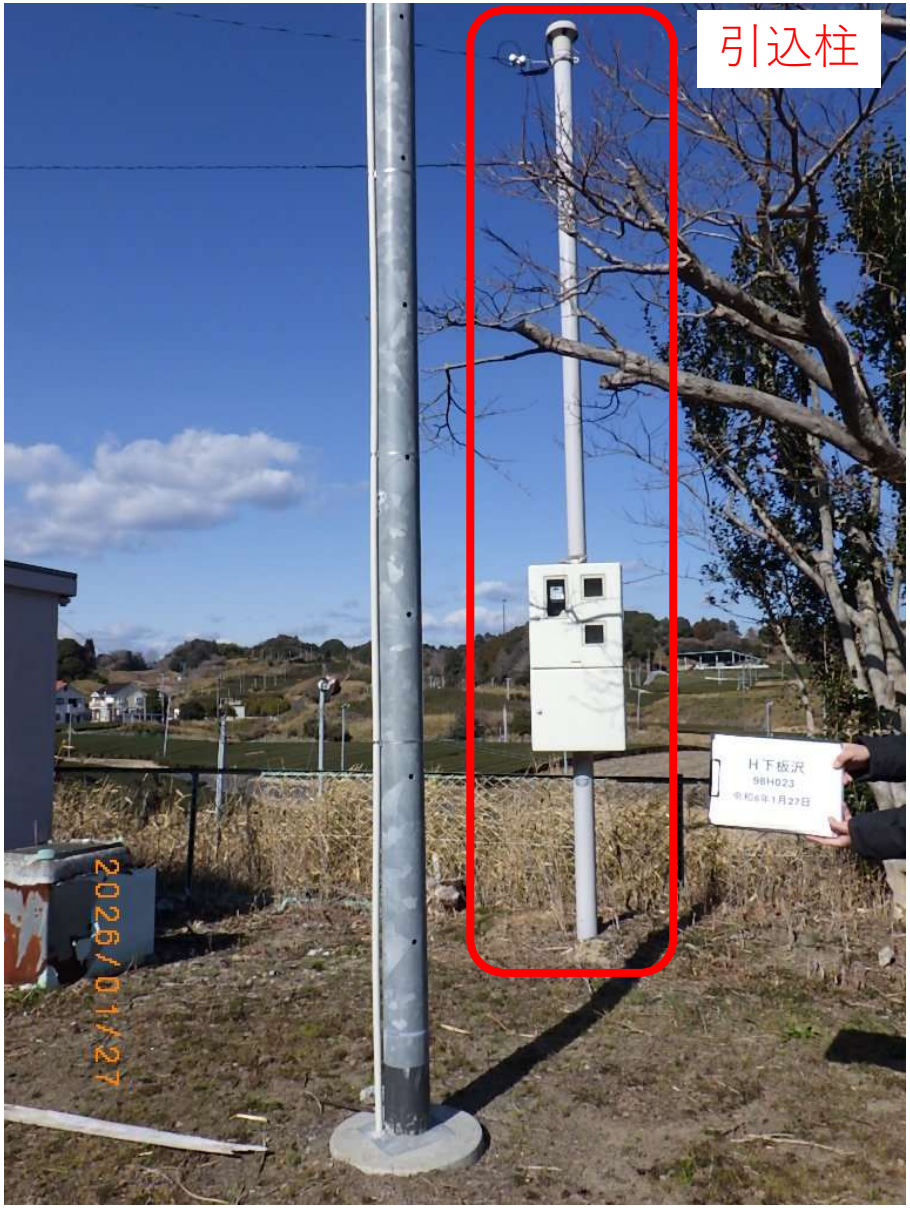
施設状況図

点名	H豊橋	点番号	13H103	調査日	2026年2月4日
施設名	幸公園			調査者氏名	



防護設備：有／(無)	防護設備鍵：有／(無)	説明板：有／(無)	引込柱：鋼管柱１本	中間柱：　０本	ハンドホール：　０個	車止め：有／(無)
その他：						

2026 年　2 月　5 日　調製


引込柱
H下板沢
98H023
2026/01/27


保安器
2026/01/27